

令和6年度(2024年度)「スクール読書チャレンジ運動」実践報告書

学校名	鹿島市立 北鹿島小学校	児童数	176人
-----	-------------	-----	------

I.取組前の宣言内容

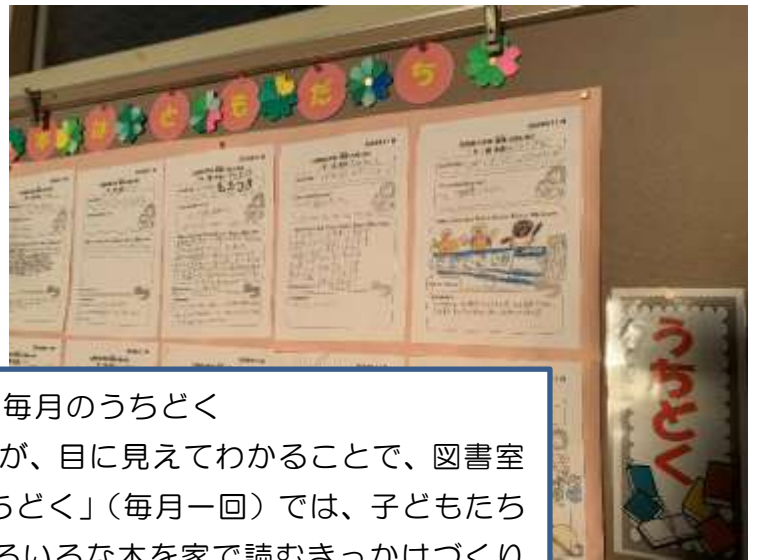
宣言	目標	読書に親しむ児童を増やす
	取組期間	令和6年(2024年) 4月22日 ~ 令和6年(2024年) 11月30日

※令和6年(2024年)4月1日以降、各学校が取組みを始めた日から、令和6年(2024年)11月30日までの取組みとする。

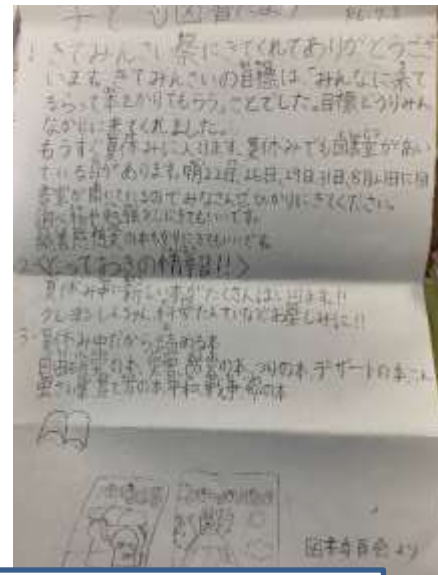
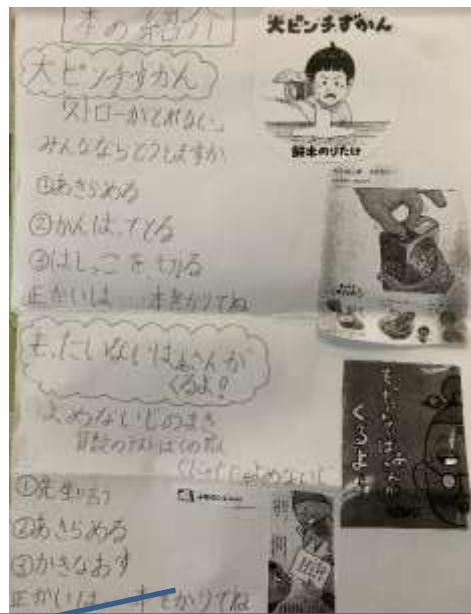
II.取組後の評価

評価	取組人数	176人	実施日数	150日	読書冊数	20455冊	連携した団体数	3団体
	取組内容(概要)	<p>図書委員、司書を中心とした取り組み</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 楽しんで読書ができるような取組(常時) 2 図書委員会主催のイベント実施(6月 きてみんさい・11月 図書館まつり) 3 読み聞かせ交流(たてわり活動・教職員・図書委員) 4 教職員によるおすすめの本の紹介 5 新しい本(北小がばいよか文庫・児童が選んだ本) 6 ボランティアによる読み語り(えくぼの会) 						
	工夫したこと	<p>1 楽しんで読書ができるような取組(常時)</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 30冊貸出で1冊多く借りられる「サービス券」を配布する。 ② 100冊達成者の読書の木。100冊読んだら葉が、図書委員会目標の180冊読んだら果物や昆虫が読書の木につく。 ③ 「読んでおきたい本34冊」を完読すると、表彰と賞状、サービス券を渡す。 ④ 図書委員が図書だよりやポスターを発行する。 ⑤ 読書で家族のコミュニケーションを図り家族の絆を深める「うちどく(家庭読書)」をノーテレビ・ノーゲームデーと合わせて月に一回行う。 ⑥ みにみに図書館(エイブルから2ヶ月に1回200冊借りている)を各学年に50冊ずつ置く。 <p>2 図書委員会主催のイベント実施</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 6月の「きてみんさい」では「スタンプカード」「しおり作り」「パズル」を行った。「スタンプカード」は、本を借りたらスタンプを打ってもらい全部たまとサービス券がもらえる。「しおり作り」は、図書委員の子が書いたしおりに色をぬり、オリジナルのしおりを作る。「パズル」は、期間中に本を借りると一枚ピースがもらえ、クラスでパズルを完成するという企画である。 ② 9月運動会の練習期間は「読書運動会」を実施。本を借りたら、運動会の自分のチームのところにチームの色のシールを貼っていく。 ③ 11月図書館まつりでは、「読書すごろく」と「先生の似顔絵パズル」を行った。 						

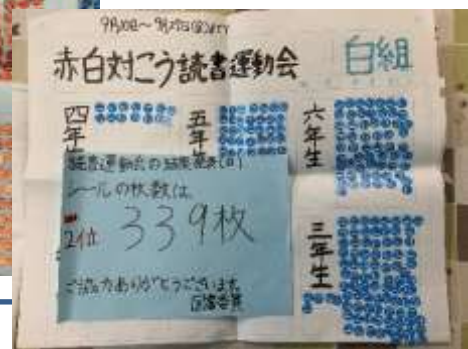
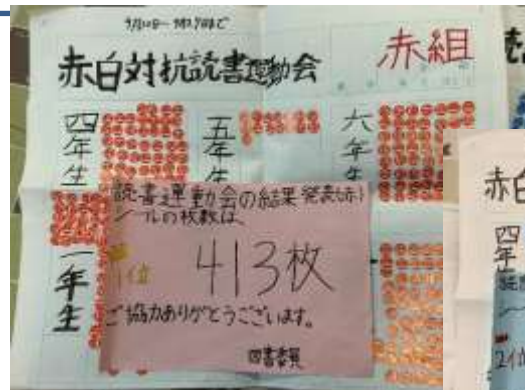
	<p>「読書すごろく」は、すごろくの内容（好きな本を借りたら2つ進むなど）にそって、ゴールを目指す。クラスごとに、ゴールに到着した人数分のシールを貼って掲示する。「先生の似顔絵パズル」は、期間中に本を借りると、パズルのピースを1枚配布する。ピースは、一人につき1枚。教室掲示用のパズルの台紙に、自分の番号箇所にのりで貼る。完成したら、担任の先生に『くじ』を引いてもらう。</p> <p>④ 図書委員が大型絵本による紙芝居や読み聞かせを行う。</p> <p>⑤ 図書委員のおすすめの本を図書室前に掲示する。</p> <p>3 読み聞かせ交流（たてわり活動・教職員）</p> <p>① 図書委員会や給食委員会のおすすめの本やお気に入りの本を放送による読み聞かせを行う。（週1～2回）</p> <p>② たてわり活動のペアやグループで、上学年が下学年に読み聞かせを行う。上学年は、相手に合わせた本や自分のお気に入りの本を選び、読み聞かせの練習を行う。読み聞かせ後は、感想交流を行い、活動後は下級生が上級生にメッセージカードを書き、図書室に掲示したり図書便りに掲載したりする。</p> <p>③ 教師は自分が読み聞かせる本を選ぶ。本の題名とあらすじをカードに記入する。本の題名とあらすじ、表紙と読み聞かせを行う教室の場所を児童に知らせる。読み聞かせを担当する教師の名前は、当日まで児童には秘密にする。当日、本の題名やあらすじを見て児童が教室に移動し、読み聞かせを行う。</p> <p>④ 人権週間に教師が読み聞かせをする。エイブルから本を借りる。（30冊）その中から教師が各クラスの児童に読み聞かせを行う。（くじでクラスを選ぶ）</p> <p>4 先生方によるおすすめの本紹介</p> <p>○ 本のあらすじ、おすすめする理由とおすすめする対象を書いたカードと表紙を掲示する。児童が希望する本を貸し出し、読んだら先生に手紙を書く。</p> <p>5 新しい本（北小がばいよか文庫）</p> <p>① 北鹿島小学校に昭和30年に入学された先輩方が、令和5年度に「北小がばいよか文庫」を設立。本を読んだ児童が感想を書いて、訪問時に読んでもらう。</p> <p>② 全児童に「読みたい本」「図書室においてほしい本」のリクエストをとり、学校で購入する本を図書委員が選んだ。本が届くと、放送で読み聞かせやクイズを出すなどして、新しく入った本についての呼びかけを行うことで、本の予約が殺到した。</p> <p>6 ボランティアによる読み語り（えくぼの会）</p> <p>月に一回、火曜日の朝の時間に各教室にボランティアの方が読み語りを実施。学校行事や季節の催し、年齢にあった内容をしてもらった。</p>
<p>取り組んだ感想</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 朝読書だけでなく昼休みも読書をする子が増えた。 ・ いろいろな本に出会うことで、本のおもしろさに気づく子が増えた。 ・ 前年度より、貸出冊数が増えた。
<p>今後の取組予定 (令和6年(2024年)12月 ～令和7年(2025年)3月)</p>	<p>1月：福袋（くじを引いてもらい、あたりには読んで欲しい本を入れておく）</p> <p>1月：教師による読み聞かせ（本の題名とあらすじのみ紹介し、児童は自分が聞きたいと選んだ本の教室に移動する。当日までどの教師がどの本を読むかわからない。）</p> <p>2月：たてわり読み聞かせ（たてわり班で上級生が下級生に本を読む）</p> <p>3月：6年間で一番心に残った本紹介（卒業生が全校に向けて）</p>



②③「どくしょの木」おすすめの本 ⑤ 毎月のうちどく
 図書室の廊下に掲示しています。本を借りたことが、目に見えてわかることで、図書室に足を運ぶきっかけにもつながっています。「うちどく」(毎月一回)では、子どもたちの感想だけでなく、保護者の方の感想もあり、いろいろな本を家で読むきっかけづくりになっています。



④ 図書委員が発行している「図書だより」おすすめの本紹介やイベントのお知らせや感想を載せています。



① きてみんさいのイベント(6月) ② 読書運動会
 スタンプやパズルのピースを集めようと、図書室に行くきっかけになりました。スタンプがたまると、サービス券がもらえます。図書委員が描いた絵に塗り絵をして、しおりを作成し、本にはさんで楽しそうに読んでいる子が増えました。運動会や学習発表会などの行事があると、準備が忙しくなり、図書室に足を運ばない子がいるので「赤白対抗読書運動会」など企画をして、図書室に行くきっかけを作っていました。



2 ③ 図書館まつり（11月）

図書委員がつくった読書すごろくや先生の似顔絵パズルを完成させようと、図書室がにぎわってました。すごろくのマスには、分類のことや学習の本についても書かれ、借りたことのない本を手取る工夫をしていました。パズルがだんだん完成していくと、担任の先生の似顔絵になることか「本を借りに行こう」と図書室に誘う姿を多く見かけました。



3 ① 給食時間の放送

図書委員だけでなく、給食委員もお昼の番組の一つとして、本の読み聞かせを行っています。季節や行事にあったもの、自分が読んだおすすめの本、先生方のおすすめの本などの読み語りをしています。新しい本の紹介や本のクイズなども取り入れて、呼びかけています。



3 ② たてわり読書 ③ 先生方による読み聞かせ 2 ①③図書委員による読み聞かせ

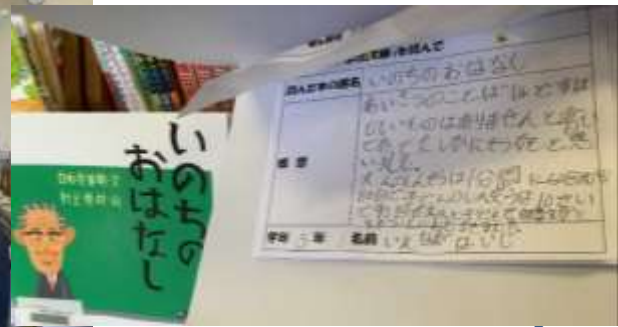
上級生が下級生に読むときには、相手のことを考えて本を選定し、練習に取り組みます。読んでもらった下級生は、読んでもらった上級生に、本の内容や感想についてのお手紙を書いて交流します。先生方の読み聞かせでは、本の題名とあらすじだけを見て、教室に移動します。どの先生が読むかわからないので、先生方が本をもって教室に入ると歓声があちこちで起こります。担任の先生ではない先生に読んでもらい、喜んでいました。図書委員さんの読む読み語りも大好評で、いつも満員です。





4 先生方によるおすすめの本紹介

先生方のおすすめの本を紹介しています。掲示だけでなく、給食の時間の放送で呼びかけたり、読み聞かせをしたりしています。本を貸し出せるよう「おすすめの本コーナー」を設置しています。ポスト置いて、本を読んだ感想を先生宛にお手紙を出す（読書郵便）を行いました。



5 ① 「北小がばいよか文庫」には、SDGsに関する本や世界と日本の偉人伝など新しい図鑑、戦争に関する絵本から、「もったいないばあさん」シリーズの本など、調べ学習にも使え、子どもたちに人気の本がずらりと並べてあります。

読んだ本の感想を書いて、ファイルにとじています。



5 ② 「こんな本があったら」と全校児童に図書委員がアンケートをとりました。人気のある本から図書委員が選び、新しい本を購入してもらいました。図書室に本が並ぶと大人気で、予約でいっぱいになりました。

6 月に一度のえくぼの会の方による読み語りは、子どもたちが楽しみにしています。

